

第42回 臨床研究推進啓発セミナー

2022年 **6月2日(木)** 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

Real World Dataを活用した臨床研究の実現に向けて -慶應ドンネルレジストリ、臨中ネットを事例として-



慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター
生物統計部門 特任講師

竹村 亮 先生

Real World Data(RWD)を利活用するとどのようなことができるのでしょうか？

治験や臨床試験を含めて、臨床研究を成功させるには入念に立案された研究計画とそれを忠実に実施する体制が不可欠です。これを実現するには極めて高いコストを支払う必要があります。一方で、日々の診療の現場で蓄積されていく医療情報をRWDとして利活用することにより、ある種の臨床研究を効率よく低コストに実現できる可能性があります。どのような情報をどのように加工、蓄積することで、どのような臨床研究を実現することが可能になるのでしょうか。いたずらにコストをかけて、リソースを食いつぶすだけの臨床研究を避けるために、どのようにRWDを役立てることができるのでしょうか。

本セミナーでは、RWDを利活用するための基盤作りのプロジェクトである「臨中ネット」や「慶應ドンネルレジストリ」を事例として、臨床研究のためのRWDについて議論してまいります。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

